

# 基礎ゼミ受講生の募集



2024年度第1学期の客員教員による基礎ゼミを開講します。  
つきましては次のとおり受講生を募集しますので、ご応募ください。

対象者；本学学生（ただし、定員を超える場合は、全科履修生を優先する。）

募集人数；各ゼミ10名（応募者多数の場合は抽選）

応募締切；7月20日（土）

応募方法；①学生番号・氏名、②希望するゼミ教員名（第3希望まで）を学習センターに連絡してください。Tel：(011) 736-6318、fax：(011) 736-6319

決定通知；受講が決定した方には、受講決定通知を送付します。

備考；締切後に空席のあるゼミについては、先着順にて受け付けますのでお問合せください。

不測の事態発生により、開講中止となる場合や、Web 会議システムでの開講方式に変更する場合（講義内容も一部変更）がありますので、あらかじめご了承ください。

テキスト送付や開講中止となった場合等はキャンパスメールに連絡します。

開講区分；(1) 論理的思考法、(2) 研究実践法、(3) 論文作成法

\*卒業研究の履修希望者は、上記の三カテゴリーをすべて受講した上で申請することを推奨します。

## 【実施場所：北海道学習センター（札幌）】

氏名	大宮 学	<p>概要：ChatGPT、Microsoft copilot および Google Gemini などチャット機能を有する人工知能（以後、生成 AI と略称）が日々進化を遂げています。生成 AI を利用することで、短時間に多数の情報を収集し、それらに基づいて文書作成が可能で、さらに、生成 AI は文書の修正、翻訳およびプログラムの生成などに利用可能です。</p> <p>この基礎ゼミでは、生成 AI の利用方法を学習し、レポートや論文作成に活用する方法を議論および実習します。パソコンあるいはスマートフォンを用意できるのが望ましいです。</p>
テーマ (区分)	生成 AI を利用したレポートおよび論文の作成法(3)	
実施 日時	8月24日(土)13:30~15:00 9月 7日(土)13:30~15:00 9月14日(土)13:30~15:00 9月28日(土)13:30~15:00	
氏名	佐藤 洋子	<p>概要：興味関心がある研究に関する文献を探して内容を検討することは、研究を進めるうえで極めて重要です。このゼミでは看護研究の文献を検索するための方法やツールについて学びます。また、文献を批判的に読んで検討するための方法について学びます。</p>
テーマ (区分)	看護研究と文献検討 (1)(2)	
実施 日時	8月17日(土)10:30~12:00 8月17日(土)13:00~14:30 8月24日(土)10:30~12:00 8月24日(土)13:00~14:30	
氏名	中村 三春	<p>概要：日本の現代詩は単純に情（こころ）を抒（の）べるものではなく、アイロニーやパロックスを取り入れ、言葉の可能性を豊かに広げた歴史を持っています。このゼミでは、そのような現代詩の理論をコンパクトに講述し、何人かの詩人の作品を実際に読み解いてみましょう。詩は萩原朔太郎・山村暮鳥・春山行夫・安西冬衛・中原中也・立原道造・伊東静雄・谷川俊太郎らの作品の中から取り上げる予定です。受講生には、教員の作成したテキストを事前に配付して授業に臨みます。</p>
テーマ (区分)	日本現代詩を読む (1)(2)	
実施 日時	8月17日(土)13:30~15:00 8月17日(土)15:10~16:40 8月18日(日)13:30~15:00 8月18日(日)15:10~16:40	
氏名	西川 克之	<p>概要：移動性(mobilities)の高まりという特質に焦点をあてて現代社会の諸相を読み解こうとする社会学者、ジョン・アーリの『モビリティーズ』を読んで、移動性が私たちの生活や文化にどのような変化をもたらし、私たちはこれからどこに向かおうとしているのかといった問題について考えてみます。そうした作業を通して、「移動の社会学」という研究領域において用いられる論点や分析の枠組みについて学びます。初回の授業では担当教員が講読し、2 回目以降の授業では受講生が担当部分のレジュメを作成して内容紹介する形で進めます。テキストは教員が用意します。</p>
テーマ (区分)	移動性という視点から現代社会を読み解く (1)(3)	
実施 日時	8月17日(土)13:00~14:30 8月24日(土)13:00~14:30 9月 7日(土)13:00~14:30 9月14日(土)13:00~14:30	
氏名	濱田 淳一	<p>概要：前半は、医科学分野の原著論文を読みながら、研究計画の立案、研究の実践方法、データの表し方、結果の解釈、参考文献の探索法などを学びます。用いる論文は英文ですが、英文読解の得手不得手は受講するにあたって問題にはなりません。後半は、医学生命科学系研究を行うにあたっての研究倫理と論文執筆・投稿にあたっての倫理について確認していきます。</p>
テーマ (区分)	医科学論文の構成・読み方と研究倫理 (1)(3)	
実施 日時	9月 7日(土)13:00~14:30 9月 7日(土)14:40~16:10 9月14日(土)13:00~14:30 9月14日(土)14:40~16:10	

# 基礎ゼミ 旭川サテライトスペース

【実施場所：旭川サテライトスペース（旭川）】



氏名	石塚 博規	
テーマ (区分)	第2言語習得研究から導かれるより効果的な言語学習方法の検討 (1)	概要：第2言語習得研究には諸説があり、その理論を構築するための研究方法もさまざまです。本講義では、代表的な第2言語習得理論を取り上げ、それぞれの理論構築のための実験・研究方法を検討するとともに、それらの理論から私たちが英語などの外国語を習得する時の、より効果的な学習方法とはどのような方法なのかを考えることで、論理的な思考の組み立て方を学びます。
実施日時	8月 3日(土)10:00~11:30 8月 3日(土)12:30~14:00 8月 4日(日)10:00~11:30 8月 4日(日)12:30~14:00	
氏名	小泉 匡弘	
テーマ (区分)	実践研究のデザインとまとめ方 (2)(3)	概要：研究を進める上での技法を身につけることを目指します。興味のある実践に関する文献を基に先行研究の読み方について学びます。また、研究に必要なデータの種類と収集方法を知り、実際のデータ分析を体験します。そして、レポートや論文としてまとめる際のルールを学び、自身の研究デザインについてプレゼンテーションを行います。
実施日時	8月 3日(土)14:15~17:15 8月17日(土) 9:30~12:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンを用意してください。</li> <li>・初日(8/3)までに自分の興味のある文献を1つ用意してください。</li> </ul>